



南条つ子

南条つ子は 進んで学ぶ子

思いやりのある子

力いっぱいやりぬく子

目標 ともに学び 豊かな心で未来を切り拓く子の育成

南条小学校 校長室だより

R3.3.17 No. 68

○ 卒業生を送る会のお礼 6年生

3月11日(木)、前日に行われた卒業生を送る会に対して、6年生からお礼のビデオが届き、給食の時間を利用して、各教室で視聴しました。その中で、在校生に対する感謝の言葉と、「卒業後の南条小学校をお願いします。」というメッセージがありました。また、『いのちの歌』のプレゼントもありました。

東日本大震災で多くの命が失われたこともあり、毎年、この時期になると、「命」や「生きる」ということについて改めて考えさせられます。

6年生のみなさん、感動的な歌をありがとうございました。

『いのちの歌』

生きてゆくことの意味 問いかけるそのたびに
胸をよぎる 愛しい人々のあたたかさ
この星の片隅で めぐり会えた奇跡は どんな宝石よりも たいせつな宝物
泣きたい日もある 絶望に嘆く日も そんな時そばにいて 寄り添うあなたの影
二人で歌えば 懐かしくよみがえる ふるさとの夕焼けの 優しいあのぬくもり

本当にだいじなものは 隠れて見えない
ささやかすぎる日々の中に かけがえない喜びがある

いつかは誰でも この星にさよならを する時が来るけれど 命は継がれてゆく
生まれてきたこと 育ててもらえたこと 出会ったこと 笑ったこと
そのすべてにありがとう この命にありがとう

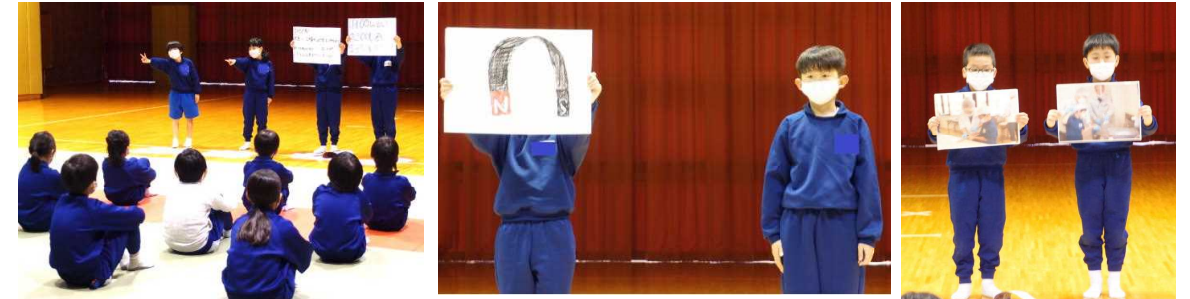
【校長室から】

私が本校に赴任した時、校長室には観葉植物の鉢植えが4つ置いてありました。そこに個人的に1つ増やしたものが、右の写真のサボテンです。『雪のヒカリ』というネームプレートが付いています。サボテンですから、針のようなトゲがたくさんあり、さわると刺さります。そんなサボテンですが、外見に似つかないようなきれいでかわいい花を咲かせます。先週末、そろそろ咲きそうだと楽しみにしていたところ、15日(月)に見事に咲いていました。花を見ると癒やされます。



○ 『3年生のことを教えよう』 3年生

3月11日(木)は3年1組が2年1組に、3月12日(金)は3年2組が2年2組に、『3年生のことを教えよう』ということで、3年生で勉強したことや行事などについて発表しました。あまり練習する時間がない中で、3年生のみなさんはしっかりセリフを覚え、大きな声で発表することができたようです。2年生からの感想では、「大きな声で、聞きやすい発表だった。」「3年生で勉強することがよく分かった。」「3年生になるのが楽しみ。」などの声が聞かれました。



○ 卒業式予行 6年生

3月16日(火)、卒業式の予行練習を行いました。久しぶりに見る制服姿で、とても新鮮な感じがしました。卒業式当日は6年生だけの参加ということもあり、4・5年生が保護者役を兼ねて、6年生の立派な姿を見つめていました。いよいよ明日、3月18日(木)、卒業です。

